

健康情報取扱規程に追加する内容

がん検診結果について、情報を取り扱う場合

| | 具体的内容 |
|----|--|
| 収集 | 検診機関からがん検診結果を収集する |
| 保管 | 健康管理部門内で施錠にて保管、あるいは外部からアクセス遮断した電子フォルダーあるいは電子媒体にて保管する |
| 使用 | 精検受診勧奨、プロセス指標による精度管理（要精検率、要精検受診率の把握）、精密検査結果に基づくアドバイス |
| 加工 | 精検の必要の有無に２値化、精密検査結果のカテゴリー化 |
| 消去 | ５年間保存して紙の場合物理的、電子媒体の場合は再現できないように廃棄する |

がん検診結果を取り扱う権限について

| 情報を取り扱う者 | | 人事に関して直接権限をもつ監督的地位にある者 | 産業保健業務従事者（医療職） | 産業保健業務従事者（非医療職） | 管理監督者 | 人事部門の事務担当者 |
|----------|----|------------------------|-------------------|-----------------|-----------|---------------|
| 具体例 | | 社長、役員、人事部門の長 | 産業医（専属、嘱託）保健師、看護師 | 衛生管理者、衛生推進者 | 労働者本人の所属長 | 人事部門長以外の事務担当者 |
| がん検診結果 | 収集 | × | ○ | △ | × | △ |
| | 保管 | × | ○ | △ | × | △ |
| | 加工 | × | ○ | △ | × | × |
| | 消去 | × | ○ | △ | × | × |
| | | | | 医療職がない事業所 | | |

○一般に取り扱うことが想定される者

△事業場や企業の状況に応じて、取り扱うことが想定される者

×取り扱わない